

令和7年度第11回士別市教育委員会会議録

1. 日 時 令和8年2月6日（金）午後2時40分～午後3時55分
2. 会 場 士別市教育委員会 会議室
3. 出席者 教育長 泉 山 浩 幸 生涯学習部長 丸 徹 也
職務代理者 馬 場 千 晶 学校教育課長 岡 田 詔 彦
委 員 加 藤 洋 之 社会教育課長 千 葉 真 奈 美
委 員 山 田 敦 久 合宿の里・スポーツ推進課長 徳 竹 貴 之
委 員 多 田 千 鶴 社会教育アドバイザー 森 広 明

4. 議 件（発言者、議事要旨及び議決事項）

（1）教育長挨拶

- ・昨日から悪天候の予報であり、本日、臨時休校の判断について昨日までに判断することが難しく、今朝5時30分ごろまでに判断することとしたが、結果的に休校とはしなかった。市内でも地区によって天候が違うことから、各学校長の判断とした。道内では200を超える学校で臨時休校としており、近隣では名寄、当麻、鷹栖などで休校とした。教育委員会としての判断が難しいところであるが、まずは子どもたちが安全に下校できることを願っている。
- ・いつもは教育委員会や学校行事など1か月間を振り返り、教育委員の皆さんと情報共有を図っていたが、時間の都合により省略する。
- ・教育委員会会議終了後、総合教育会議が開催されるのでよろしく願います。

（2）議事について

○泉山教育長 進行

議案第25号 令和8年度士別市教育行政執行方針について、説明を求める。

○岡田課長

内容の説明については、時間の都合上、省略させていただく。8年度の教育行政執行方針を添付のとおり作成したので、確認をいただきたい。9日月曜日の庁議に諮り、10日火曜日に議案送付というスケジュールになっている。ご意見等があればいただきたい。

○泉山教育長

大変申し訳ないが、誤字・脱字などがあれば、月曜日中にお知らせいただきたい。

構成としては、昨年大きく変更しており、昨年と同様に第1章から3章までの作りとしている。継続するところと新たに付け加えているところがある。学習指導要領の改訂に向けて、「論点整理」という中間報告が出ているため、「はじめに」と「結びに」で少し触れているので、目を通していただきたい。この件については、よろしいか。

（全員了承）

○泉山教育長

議案第26号 令和7年度士別市公民館活動功労者表彰について、説明を求める。

○千葉課長

士別市公民館活動功労者表彰要綱に基づき、公民館嘱託職員の在籍期間が10年以上の方に表彰をするもの。議案のとおり3名の方の推薦があったため、承認をお願いする。

○泉山教育長

各公民館からの功労表彰者の推薦があったが、承認という事でよろしいか。

(全員了承)

○泉山教育長

議案第27号 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣調査における士別市の成果・課題について、説明を求める。

○森アドバイザー

本調査は、児童生徒の体力や運動週間、生活習慣の実態を把握し、学校教育の改善に活かすことを目的として実施。対象は、小学校5年生、中学校2年生で、本市では全10校、187名の児童生徒に調査を行った。

実技に関する調査で、小学生男子では、状態起こし、20メートルシャトルラン、50メートル走、立ち幅跳びの4種目で全国平均値を下回っているが、他の4種目では、体力合計点も含め全国平均値を上回っている。総合評価については、上位層の割合が比較的高い一方で、中位層が多い、特定の種目に偏りが見られるなど、体力のバランスに課題が見られた。

小学生女子では、50メートル走のみ全国平均値を下回っているが、他の7種目、体力合計点が全て全国平均値を大幅に超えている。総合評価では、上位層の割合が多い一方で、回数も一定数存在しており、体力の二極化が傾向として見られる。

中学校男子では、握力、持久走は全国平均値を上回っており、反復横とび、50メートル走は全国と同程度、他の5種目及び体力合計点については、全国平均値を下回っている。総合評価としては、中位層が多く、上位階層が少ないといった特徴があった。

中学校女子では、握力調査、体前屈で全国平均値を上回っており、ハンドボール投げについては、全国と同程度、他の6種目及び体力合計点の全国平均値を下回っている。総合評価では、上位層と下位層が多く、中位層が少ないという特徴が見られた。

今年度の調査の特徴として、小学校段階では比較的高い体力水準を維持している一方で、中学校段階では伸び悩みがあるということが明らかになった。

体格及び運動習慣、生活習慣に関する調査結果について、まず体格に関する調査では、小学校男女及び中学校男女共に、身長・体重が全国平均値よりおおむね上回っている。一方、肥満傾向、痩身傾向については、小学校男女及び中学校女子で全国平均値を上回る結果になった。

全国及び北海道とおおむね同程度という特徴であるが、男女、学年によってばらつきが見られるということが傾向として見られた。

運動習慣、生活習慣等の調査結果では、児童生徒に対しての調査結果、学校に対する調査の2つに分かれており、北海道教育委員会が作成している調査結果のポイントで取り上げている項目を、本市も載せている。

まとめと課題では、学校質問紙調査及び児童生徒質問紙調査の結果から、本市では、小中学校とも体育、保健体育の授業において、楽しい、分かる、できると感じている児童生徒の割合が全国及び全道の平均値をおおむね上回っているということが明らかになり、今年度の特徴と考える。

学校全体で体力、運動の能力の向上を目指した目標設定が行われており、授業においても目標提示、振り返りなどの学習活動が定着していること。さらに、士別市では、小学校・中学校にエキスパート

教員、スペシャリスト教員という専門的な指導者がおり、学校をまわって継続的な授業改善というのが成果に出ていると思う。さらに、ICTを活用した学習活動の定着が児童生徒の運動への意欲を高める要因になっているということも確認できた。

本年度の体力合計点は、小学校の男女が全国平均値を上回っている一方で、中学校の男女が下回っている。ただ、小学校段階では、授業を中心とした継続的な取り組みが体力向上に結びついているが、一方で、中学校では、授業に対する満足度、意欲は高いんですが、それが必ずしも体力向上に直結していないと考える。

今後の対応については、各学校では、これまで成果を上げてきた体力、運動能力の取り組みを継続することを基本に、自己の実態と合わせながら、目標設定、改善することが重要になってくる。

その際、PDCAサイクルを意識した事業改善や、各種アプリを活用しながら、継続した取り組みをしていくことが大事であり期待している。

教育委員会としても、人的、物的な支援を行っていく。その取り組みにより運動意欲が高まったというところもあるため、今後もそれを続けていきたい。一方で、家庭との連携もさらに深めていくというところが大切と考えている。

○泉山教育長

これについて、ご意見ご質問はあるか。

○加藤委員

継続して調査をしているわけではないので、どうしても、その年その年になってしまう。

○馬場代理

この小学5年生が中学2年生になったときにどうなっているのか。

○泉山教育長

小学5年生の子どもが、3年後の中学2年生の調査結果と比較できたら信憑性があるのではないかと。

○森アドバイザー

現在は3年間の結果を載せているので、4年間にすると、5年生の子が中学2年生になるときの結果がわかるので、4年間が一つのポイントだと思う。

○泉山教育長

これに関して、承認いただいてよろしいか。

(全員了承)

○泉山教育長

議案第28号 士別市立学校設置条例の一部を改正する条例について、説明を求める。

○岡田課長

学校設置条例において、朝日地区の糸魚小学校、朝日中学校を「義務教育学校」に変更するもの。第1条の「中学校」の次に「義務教育学校」を加えるほか、別表の「糸魚小学校」「朝日中学校」を削り、新たに「義務教育学校」の項目を設け、「士別市立あさひ未来学園」を追加する。

第1回定例会に提案し、令和9年4月1日から施行する。

○泉山教育長

学校設置条例の改正については、よろしいか。

(全員了承)

○泉山教育長

議案第 29 号 士別市奨学金貸与条例の一部を改正する条例について、説明を求める。

○岡田課長

本改正は、学校教育法の一部改正に伴うもので、専修学校専門課程を修了した者と同等以上の知識や技能を有することで入学できる、専攻科の設置が認められたことから、本市の奨学生の対象となる専修学校生に「又は専攻科」を加えるよう改正するもの。

○泉山教育長

奨学金貸与条例の改正について、よろしいか。

(全員了承)

○泉山教育長

議案第 30 号 士別市奨学金貸与条例施行規則の一部を改正する規則について、説明を求める。

○岡田課長

先ほどご説明した、奨学金貸与条例の一部改正に伴うもので、同様に「専攻科」を加えるほか、様式についても「専攻科」を加えるという内容である。

○加藤委員

奨学金の金額について、学費などの金額が上がってきていると思うが、実態に即した金額になっているのか。

○丸部長

学費なども上がってきている課題もあるが、一方では、貸付する原資は返還があったものを回しているという部分があり、原資をどうするかという事も出てくる。その両面で検討していく必要がある。

○岡田課長

貸付金額については、基準額を日本学生支援機構の金額に近づけるよう見直しを行っており、今後においても、状況を見ながら検討していく必要があると考える。

○泉山教育長

これについては今年度から進めながら、予算にも関わる事なので、担当にも伝えていく。

この件についてはよろしいか。

(全員了承)

(3) その他

◇士別市総合教育会議について

○丸部長説明

- ・午後 4 時から開催する、総合教育会議の内容について説明
- (1) 朝日地区義務教育学校の校名について
- (2) 令和 8 年度の教育関係施策と予算
- (3) 公共施設の最適化について

◇卒業式の日程について

○岡田課長説明

◇当面する今後の日程について

○丸部長説明

午後 3 時 55 分、会議の終了を宣した。

この会議は、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

署名者 泉山浩幸

会議録調整者 岡田 詔彦